

講演会型＋体験活動参加型＋在宅取組型（中学校）

学校名等	揖斐川町立谷汲中学校
実施日時	I 6月14日 II 10月18日（土） III 冬休み
会場	I・II 谷汲中学校 III 各家庭
参加人数	I 52人 II 48人 III 52人
学習課題（分野）	・講師の生き方を通して学ぶ。 ・思いやりの心を高め、家族のつながりを深める。
運営者の願い	・事前調査、講演、家庭での取組を通して、家族のつながりを深めてほしい。 ・親子で情報モラルについて学び、家庭での約束づくりと実践に生かしてほしい。

学 習 の 内 容

<取組の概要>

- I 講師の話聞くことで防災の意識を高揚させると共に、防災・減災のために家庭で出来ることを親子で話し合う機会とする。
- II 『ネットトラブルから自分を守る』というタイトルで親子情報モラル講座を実施した。その後、生徒と保護者の感想をまとめ、「家庭でのルール作り」をし、冬休みに各家庭で話し合い実践した。
- III 揖斐川町青少年育成町民会議「家庭部会」より発行された「話そう！語ろう！わが家の約束」取組カードの活用により、家族のつながりを深める。

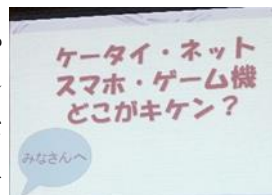
<取組の具体>

- I ①講演
講師 村岡 直道氏
②感想交流会
③家庭において、親子で感想を書く
- II ①講演
講師 上水流 信秀氏
②感想交流会
③家庭において、親子で感想を書く
- III ①揖斐川町青少年育成町民会議「家庭部会」からの取組カードを配付
②冬休みに各家庭で実践



<取組の感想>

- I ・自分にできることが意外とあり、実際にやってみようと思いました。例えば、自分の部屋の物の配置や避難ルートの確認などです。いつ起こるかもしれない災害に向けて、自分だけでなく、家族も助かるように、みんなで話し合い、家具の固定や確認したいです。
- II ・自分は個人情報を出していなくても、写真の隅に写った建物や、ちょっとした言葉から簡単に特定されてしまうと知り、怖いと思いました。ネット被害を受けないために、考えて行動し上手にスマホを使っていきたいと思いました。
- III 家族から子どもへのメッセージ
・毎日のお手伝いとでも嬉しかったです。新学期になっても続けてくれるともっと嬉しいな。
・毎日続けたことがとても素晴らしいです。「継続は力なり」ですね。



本年度テーマ
「思いやり」を育む家庭教育

テーマを目指し、次の工夫を行った。

- ・講演会の実施にあたり、講師との打ち合わせを大切にしました。
- ・会の終わりには、感想交流会を実施し、思いを広めたり価値付けたりした。
- ・家庭において、親子で感想を書くプリントを準備した。また、そのプリントを講師の方に持参した。



揖斐川町青少年育成町民会議「家庭部会」との連携

親子共に、講演会や体験会などで高めた力を「話そう！語ろう！わが家の約束」取組カードを通して発揮し、思いやりの心を高め、家族のつながりを深める。